学校番号	3013

令和３年度　国語科

教科	国語	科目	国語総合	単位数	５単位	年次	１年次
使用教科書	国語総合　改訂版（大修館書店）						
副教材等	・新版六訂カラー版新国語便覧（第一学習社） ・入試頻出漢字＋現代文重要語彙　ＴＯＰ2500　三訂版（いいずな書店） ・大学入学共通テスト対応　ＬＴ現代文１（浜島書店） ・評論速読トレーニング 700（数研出版） ・つながる・まとまる古文単語 500plus（いいずな書店） ・高校生の古典文法　七訂版（京都書房） ・高校生の古典文法　七訂版　演習編（京都書房） ・【基礎から解釈へ】漢文必携［四訂版］（桐原書店） ・【基礎から解釈へ】漢文必携［四訂版］チェックノート《基本編》（桐原書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

予習として、教材を読み、わからない語句を辞書で調べ、内容を理解するとともに疑問点を整理しておきましょう。授業後は、授業でとらえた内容を再確認するとともに、それに対する自分の意見・感想を文章化して整理することを求めます。定期考査、課題の提出状況、小テストの成績、授業への取り組み、学習意欲等を総合的に判断して評価します。

２　学習の到達目標

・さまざまなジャンルの作品を読解，鑑賞し，言語文化に対する関心を深める。
・読解力，表現力，論理的思考力を育成し，豊かな言語感覚を身につける。
・読書する習慣をもつ。漢字・語彙の力を高める。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語や言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図り、進んで表現したり理解したりしようとする。	自分の考えをまとめたり深めたりして、目的や場面に応じ、筋道を立てて話したり的確に聞き取ったりする。	自分の考えをまとめたり深めたりして、相手や目的に応じ、筋道を立てて適切に文章を書く。	自分の考えを深め、発展させ、目的に応じて様々な文章を的確に読み取ったり読書に親しんだりする。	表現と理解に役立てるための音声、文法、表記、語句、語彙、漢字等を理解し、知識を身に付けている。
評価方法	・学習活動への参加姿勢や態度 ・ノート，プリント，ワークシート	・学習活動における発言内容や態度 ・ノート，プリント，ワークシート ・相互評価	・レポート・感想文などの作成した文章 ・ノート，プリント，ワークシート ・相互評価 ・定期考査	・学習活動における発言内容や態度 ・ノート，プリント，ワークシート ・定期考査	・学習活動における発言内容 ・ノート，プリント，ワークシート ・定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元（題材）の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
前期	評論	教材 ・自由な主体に必要な「尋ねあい」 ・人は独創的でありたいか ・水の東西 ・「美しさの発見」について ・他者を理解するということ	○	○	○	◎	○	a:評論を読むための基本的な知識を得、評論に対する関心をもつ。 b:本文に即した自分の体験について、わかりやすく話している。 c:「独創的であること」について、本文の要旨をふまえ、自分の考えを書いている。 d:筆者の考えを読み取り、ものの見方や考え方を深める。 d:社会や共同体のあり方について、その背景の概略を読み取る。 d:論理の展開をつかみ、日本文化の特色に興味をもつ。 d:芸術とはどのようなものか、その概略を読み取る。 d:現代のコミュニケーションのあり方に対する問題意識を深める。 e:語句の意味を正しく理解し、漢字を正しく読み書きしている。	a:行動の観察及び記述の点検 b:行動の観察 c:記述の確認 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査
	小説	教材 ・羅生門	○		○	◎	○	a:作品に興味をもって意欲的に学習に取り組んでいる。 c:小説の末尾から受けた印象について、自分の考えをわかりやすくまとめている。 d:近代小説の名作に親しみ、場面や登場人物の心情の変化を表現に即して読み味わう。 d:小説の表現の特徴を理解し、場面や人物の心情の変化を読み味わう。 d:下人がとった行動の背後にある考え方を読み取り、人間の生き方について考えている。 d:作品を読み比べて、ものの見方や考え方を広げたり深めたりする。 e:作者や日本近代文学についての理解を深めている。	a:行動の観察及び記述の点検 c:記述の確認 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査
	随想	教材 ・おまえはやって来た	○		○	◎	○	a:作品に興味をもって意欲的に学習に取り組んでいる。 c:本文をふまえて、「あいさつ」について気づいたことや考えたことを、文章にまとめている。 d:文章の構成を把握している。 d:本文における「あいさつ」の意味について、筆者の考えを読み取っている。 d:民族誌映画での二人のやりとりの意味について、筆者の考えを読み取っている。 e:語句の意味を正しく理解し、漢字を正しく読み書きしている。	a:行動の観察及び記述の点検 c:記述の確認 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査
	短歌・俳句	教材 ・短歌十五首	○		○	◎	○	a:作品に興味をもって意欲的に学習に取り組んでいる。 a:短歌の表現内容と表現方法への理解を深めている。 c:自分の考えをわかりやすく感想文にまとめている。 d: 短歌の歴史・伝統・形式を理解している。 d:それぞれの作品にうたわれている情景や心情を読み取っている。 e:近現代短歌史の大まかな流れを理解している。 e:それぞれの作品の作者や時代背景についての理解を深めている。 e:それぞれの作品の用語・語法・修辞などについての理解を深めている。	a:行動の観察及び記述の点検 c:記述の確認 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査

	古文	教材 ・古典に親しむ ・児のそら寝 ・絵仏師良秀 ・これも仁和寺の法師 ・ある人、弓射ることを習ふに ・春はあけぼの ・雪のいと高う降りたるを ・芥川 ・あづま下り ・筒井筒	○	○	○	◎	○	a:教材に興味をもって意欲的に学習に取り組んでいる。 a:作者のものの見方や感じ方を、自分と対比しながら考えようとしている。 a, e:説話文学、随筆、歌物語について内容や作者、成立背景、文学史的意義について理解し、興味・関心を高めている。 b:古文や和歌を正しく音読しようとしている。 c:『伊勢物語』における和歌の果たしている役割を理解し、登場人物の心情について考え、本文の後の展開について想像し、書いている。 d:本文の構成を把握し、内容を理解している。 d:重要古語や用言の活用に注意しながら本文に即して現代語訳している。 d:助動詞の働きに注意しながら現代語訳している。 e:重要古語・用言の活用・助動詞について理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 b:行動の観察 c:記述の確認 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査
	漢文	教材 ・漢文とは １訓読　２返り点　３再読文字 ４助字　５訓読に親しむ ・漁夫之利	○	○		◎	○	a:教材に興味をもって意欲的に学習に取り組んでいる。 b:訓点に従って漢文の例文を読んでいる。 d:熟語の構造、漢語の由来について理解している。 d:漢文に親しみ、格言への理解を深めようとしている。 d:平易で短い格言を正確に読み、意味を理解している。 e:訓読とは何か、また、訓読のきまりについて理解している。 e:書き下し文のきまりについて理解している。 e:返り点、助字、再読文字などの訓読のきまりを理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 b:行動の観察 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査
後期	評論	教材 ・自然と人間の関係を通して考える ・方言の時代 ・「かわいい」現象 ・メディアとしての顔 ・意味と身体	○	○	○	◎	○	a:評論について意欲的に学ぼうとしている。 b:筆者の主張をもとに自分の考えをまとめ、わかりやすく話している。 c:筆者の主張をふまえて、自分の考えを論理的に書いている。 d:論理の展開に即して筆者の考えを的確に読み取り、ものの見方や考え方を深める。 d:科学と人間の関係について、考えを深める。 d:言語の働きと認識の関係について、概略を読み取る。 d:グローバル化の背景について、概略を読み取る。 d:情報化社会とメディアについて、その背景の概略を読み取る。 d:「身体論」という考え方について、概略を読み取る。 e:語句の意味を正しく理解し、漢字を正しく読み書きしている。	a:行動の観察及び記述の点検 b:行動の観察 c:記述の確認 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査
	小説	教材 ・コート ・良識派	○	○		◎	○	a:作品に興味をもって意欲的に学習に取り組んでいる。 b:作品の内容を踏まえて自分に引きつけて考えを深め、わかりやすく話している。 b:他の人の考えを尊重して聞いている。 d:作品に描かれている問題点を、自分自身や社会の問題としてとらえなおそうとしている。 d:登場人物の心理や状況を理解し、人間社会、生と死についての考えを深める。 d:象徴性の高い小説に取り組み、その寓意を読み深める。 d:小説の表現の特徴を理解し、場面や人物の心情の変化を読み味わう。 e:作者や日本近代文学についての理解を深めている。 e:比喩表現について理解を深めている。	a:行動の観察及び記述の点検 b:行動の観察 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査

	詩	教材 ・一つのメルヘン	○		○	◎	○	a:作品に興味をもって意欲的に学習に取り組んでいる。 c, e:詩の読み方・楽しみ方を身に付け、詩からどのような印象を受けたかを書いている。 d:作品の形式や構成を理解している。 d:作品に描かれている情景の移り変わりを読み取っている。 d:作品が作者の心象風景であることを理解している。 e:作者の他の作品に触れるなどして作者についての理解を深めている。	a:行動の観察及び記述の点検 c:記述の確認 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査
	古文	教材 ・門出 ・帰京 ・祇園精舎 ・木曾の最期 ・万葉集 ・古今和歌集 ・新古今和歌集	○	○		◎	○	a:教材に興味をもって意欲的に学習に取り組んでいる。 a, e:日記文学、軍記物語、和歌について内容や作者、成立背景、文学史的意義について理解し、興味・関心を高めている。 b:古文や和歌を正しく音読しようとしている。 d:本文の構成を把握し、内容を理解する中で登場人物の行動と心情を読み取っている。 d:重要古語や用言の活用に注意しながら本文に即して現代語訳している。 d:助動詞の働きに注意しながら現代語訳している。 d:作者の観察眼や機知に富む文章表現の効果を理解している。 e:重要古語・用言の活用・助動詞について理解している。 e:敬語についての基本的な事柄を理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 b:行動の観察 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査
	漢文	教材 ・鶏鳴狗盗 ・臥薪嘗胆 ・絶句 ・律詩 ・論語七章	○	○		◎	○	a:教材に興味をもって意欲的に学習に取り組んでいる。 a, b:繰り返し音読し、漢文独特の口調に親しんでいる。 b:範読を参考に、朗読や斉読、群読をとおして詩情を把握している。 d:やや長い文章を正確に読み、大意を把握している。 d:登場人物の行動や心情・性格を読み取っている。 d:物語の内容とそこから生まれた故事成語の意味を正しく理解している。 d:歴史物語のおもしろさを読み味わっている。 d:本文に描かれた様々な人物像を通して、人間の生き方について考えを深めている。 e:重要な句法や助字を理解している。 e:重要語句や故事成語、漢字の意味を確認するため漢和辞典を活用している。 e:『十八史略』の内容や作者、時代背景についての理解を深めている。 e:参考の『枕草子』を例に、「鶏鳴狗盗」の故事が日本でもよく知られていたことを理解する。 e:それぞれの詩の作者について理解を深めている。 e:食客と諸子百家について理解を深めている。	a:行動の観察及び記述の点検 b:行動の観察 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:話す・聞く能力
　　c:書く能力　　d:読む能力
　　e:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○、◎を付けている。